

5/8 福井

## 衆院厚労委

# 75歳以上2割 可決

## 医療費負担増 来週にも参院へ

衆院厚生労働委員会は7日、一定の収入がある75歳以上の医療費窓口負担を1割から2割へ引き上げる医療制度改革関連法案について

衆院厚生労働委員会は7日、一定の収入がある75歳以上の医療費窓口負担を1割から2割へ引き上げる医療制度改革関連法案について

衆院厚生労働委員会は7日、一定の収入がある75歳以上の医療費窓口負担を1割から2割へ引き上げる医療制度改革関連法案について

衆院厚生労働委員会は7日、一定の収入がある75歳以上の医療費窓口負担を1割から2割へ引き上げる医療制度改革関連法案について

衆院厚生労働委員会は7日、一定の収入がある75歳以上の医療費窓口負担を1割から2割へ引き上げる医療制度改革関連法案について

衆院厚生労働委員会は7日、一定の収入がある75歳以上の医療費窓口負担を1割から2割へ引き上げる医療制度改革関連法案について

衆院厚生労働委員会は7日、一定の収入がある75歳以上の医療費窓口負担を1割から2割へ引き上げる医療制度改革関連法案について

られる。今国会で成立の可能性が高まった。

制度改革の目的は、団塊の世代が2022年から75歳以上になり始め膨張する

医療費を賄うため。収入のある高齢者に窓口での支払い増を求める」とで、医療

費を保険料で支える現役世代の負担増を抑える狙い。

受診を控え体調を損ねると

「必要な医療機関への受診は減るものではない」とも述べた。自民の繁本謙、立

民の長妻昭画氏への答弁。

法案は、単身では年金を含む年収200万円以上、夫婦世帯では合計年収320万円以上の約370万人

時の受診控えや健康影響に

関する調査は「信頼に足る手法がない」として拒否。

施時期は22年度後半とする。具体的な時期は法成立

後に政令で定める。

自民は同日午前の委員会

理事会で採決を提案した

が、立派が難色を示し折り合わなかった。自民は十分な審議時間を確保できたら

して、午後の質疑終了後に

を対象に、窓口負担を1割から2割へ引き上げる。実

施時期は22年度後半とする。具体的な時期は法成立

後に政令で定める。

立派は、1割負担を維持する代わりに、75歳以上の高所得者の保険料上限を引き上げる対案を提出している。